

F U J I

FUJIIは新世代の実装機「NXT R（ネクスストアール）Sモデル」「同Aモデル」そして「AIMEX R（エイメックスアール）」を展示する。新機種により、最先端の実装ソリューションを披露する。

完全モジュラリティーをコンセプトにするNXTシリーズのハイエンド機のSモデルと同Aモデルは、高度な生産性と効率性を追求した次世代の実装機。特にAモデルは高品質と生産性を維持する機能を強化し、段取り替えや部材補給作業を完全自動化した。

AIMEXシリーズのハイエンドモデルのRは、拡張型オールインワンタイプ。多品種少量・変種変量生産に対応するため、高度な汎用性と拡張性を持つ。

日本スペリア社

日本スペリア社の鉛フリーハンダ「TempSave」シリーズは、資材コスト低減とCO2排出量の削減に貢献している。国内の大手家電メーカーの量産品に採用された「TempSave B58」は、ビスマス58%、スズ42%の合金で、フローハンダ付けが可能。特に銀の含有をゼロにしたことで、大幅なコスト低減を実現。融点139度Cで低温接合でき、実装工程の消費電力を約3割削減できる。

中国とマレーシアの新工場が2023年に稼働。現地ニーズと生産需要に対応。中国内では5拠点目となり、現地体制をさらに強化。マレーシアでは、二つ目の工場として研究開発（R&D）施設を併設している。

チノノ

チノノは半導体製造プロセスに応じた放射温度計や温度センサー、サーモグラフィ、計装コントローラーを出品する。

デジタルビデオスコープ付き放射温度計「IR-CZ」は、均一サイズの結晶インゴットの生産に必要な機能として、測定箇所を120万画素で撮影し映像化。温度値とトレンドグラフも同時表示できる。人工ダイヤモンドの種結晶の温度監視にも利用できる。

小形放射温度計「IR-BZN」は、各工程間の搬送温度を1ミリの速度で温度監視できる。新製品の計装コントローラーは、フィードバックとシーケンスの制御を高度に融合することでウエハー成膜の多入力・多出力の高速制御に対応する。



ハンダ材料は低温ハンダや車載向けなどが紹介される
(日本スペリア社)